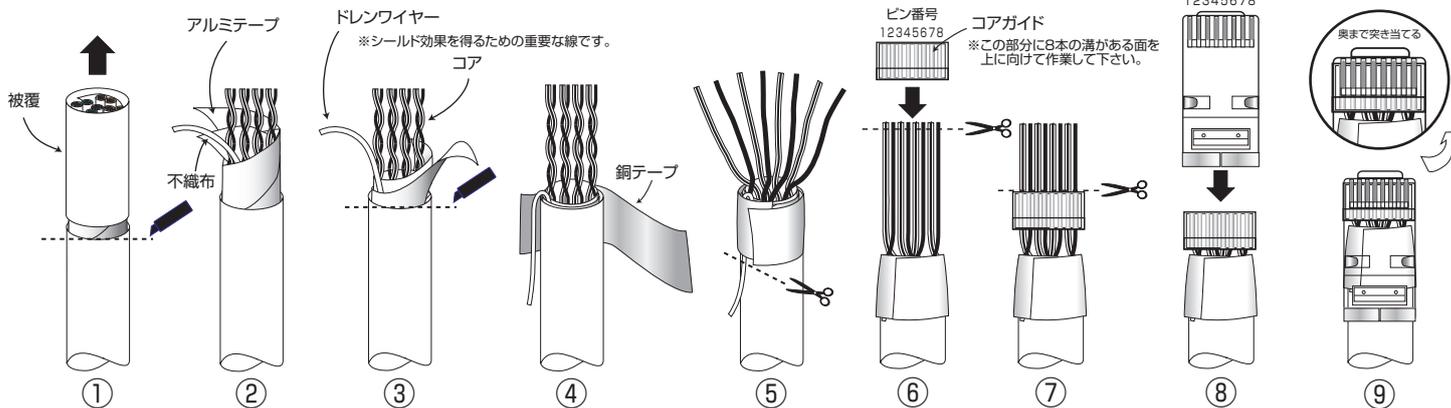


STP用モジュラープラグ単線用 取扱説明書

※本書は当社製STPケーブルを使用した場合の解説です。



取付け手順

- ①被覆に切れ目を入れて引き抜く。
- ②アルミテープと不織布を剥く。
- ③②を被覆の端面で切除する。その際、ドレンワイヤーやコアを傷をつけないよう注意する。
- ④ドレンワイヤーを横側に折り曲げ、被覆の端面に沿うように銅テープを巻きつけていく。(100個入をご購入された場合には銅テープがありません。)
- ⑤コアのよりをほどこき右の表の通りにならべる(当社の推奨する配列はT-568A配列)。その際、より戻しは可能な限り少なくする。
銅テープから出ているドレンワイヤーは切除する。
- ⑥コアをならべてから挿入しやすいように切り揃えてコアガイドに通す。
- ⑦コアの根元まで突き当ててからガイドに沿ってコアを切断する。
- ⑧ガイドと一緒にプラグに挿入し、銅テープをプラグ内部の金属部分に十分密着させる。銅テープは大きくはみださないこと。
- ⑨コアの先端をプラグの奥に突き当てて別売のかしめ工具でかしめる。

ご使用上の注意

- このモジュラープラグは単線導体専用です。
- ケーブルは製造メーカーによって仕様異なるため当社製STPケーブルのご使用をお勧めします。
- かしめ工具は当社製かしめ工具のいずれも使用可能です。
- 作業完了後、別売のテスター・タイプD(HLA-TEST-D)等で導通確認を行ってください。※テスター・タイプDはSTPにも対応しています。
- シールド効果を得るために必ず接地をとってください。

モジュラープラグのピン配列

ストレートケーブルの場合、両端を(A)もしくは(B)のいずれかのピン配列に統一します。当社ではのT-568Aピン配列を採用しています。

結線の種類(ANSI/TIA-568-C規格)	プラグのピン番号とケーブルのコア色別							
	1	2	3	4	5	6	7	8
(A)T568A配列 <両端同結線>	白/緑	緑	白/橙	青	白/青	橙	白/茶	茶
(B)T568B配列 <両端同結線>	白/橙	橙	白/緑	青	白/青	緑	白/茶	茶